

倉敷市立児島市民病院 病院広報誌

「赤レンガ」

【平成26年度・第2号(初夏号)】

発行：倉敷市立児島市民病院広報委員会・地域医療連携室

発行月：平成26年7月



「高松城址公園の宗治蓮」 (当院職員撮影)

備中高松城は、備前の国から備中松山にいたる松山往来沿いの要衝の地にあり天正 10(1582)年の高松城水攻めの主戦場となった城趾として有名です。

高松城址公園は、JR 吉備線「備中高松駅」の北北西 800 メートル、国道 180 号から徒歩で約 10 分の位置にあり、田園のなかにこんもりとした松の緑が映え、古戦場の名残がうかがえます。毎年 7 月中旬になると「宗治蓮」が約 4000 m²にわたって咲き乱れ、来園者やアマチュアカメラマンを愉ませてしています。

(引用：http://www.city.okayama.jp/kitaku/takamatsu/takamatsu_s00023.html)

巻頭言：

初夏といえども真夏並みの気温が続いていますね。高温多湿な時期は体調を崩しやすい季節ですから、万全な健康管理とこまめな水分補給を！ ご自愛ください。

<目次>

- | | | | |
|----------------|--------------------|------|--------------|
| P. 1 | 表紙「高松城址公園の宗治蓮」・巻頭言 | P. 2 | 当院からのお知らせ |
| P. 3 | 診療科紹介：小児科 | P. 4 | 連携のひろば（沼本医院） |
| 折込資料：「外来診療予定表」 | | | |

「病院の日・看護の日」開催しました

岡山県では、フローレンス・ナイチンゲールの生誕の日である5月12日を「病院の日・看護の日」とし、今年は5月11日から1週間を「看護週間」と定めています。当院では、5月13日に記念式典をはじめ、「無料測定・相談コーナー」「ふれあい看護体験」「健康講座」などの催しを行いました。

「記念式典」では三宅副市長や地元の市議会議員、地元の関係者をお迎えしての記念式典が開催されました。式典後に副市長が慰問を行いました。

「無料測定・相談コーナー」では身長・体重・体脂肪の他に血糖値・骨密度・足裏診断など普段測定する機会が少ないものについても多くの人たちが測定されました。また、医療・介護・看護・薬剤・栄養の専門職員による相談も受け付けました。

また、「ふれあい看護体験」では倉敷鷺羽高等学校の学生さんや児島地区愛育委員、ボランティアの方が参加し、入院中の患者さまの足を洗う「足浴」のほか、看護業務体験を行いました。

健康講座においては「放っておくと怖い心臓病」と題して循環器内科・小比賀（おびか）医長による健康講座が開催されました。心臓疾患の種類や症状や予防法について、専門医からわかりやすく説明があり、大変好評でした。

これからも、当院は地域の皆様に愛され、信頼される病院を目指していきます。



「紹介初診患者様の予約診療」を開始します

従来は紹介患者様を含め、当院初診となる患者様の予約対応ができませんでしたが、患者サービス向上と診療待機時間の短縮化を目指して、**平成26年7月1日より、他の医療機関より紹介状をご持参した外来受診（いわゆる「紹介初診患者様」）の外来診療予約を開始させていただきます。**詳細は当院ホームページを参照いただくか、地域医療連携室へご相談ください。

なお、「紹介初診患者様」の予約対応は当面のところ**関係医療機関からのご予約に限定させていただきます。**（患者様本人・ご家族さま等からの予約には対応できません）。あしからずご了承ください。

診療科紹介：小児科

当小児科は、子供たちが毎日健康で安心して暮らせるよう、スタッフ一同、日々協力して診療しています。

赤ちゃんから中学生までの、さまざまな病気の予防、治療などを行っています。なにより安心感を持ち帰っていただけるようなそんな場所にできればと考えています。

専門外来（事前の予約が必要です）

- ・乳児健診 原則月曜日 13時～13時半
- ・予防接種外来 木・金曜日 13時～13時半
- ・低身長・おねしょ外来 原則火曜日 14時～15時

成長発達の遅れ、おねしょについてのアドバイス・治療を行っています。

また、ダウン症などの先天異常症について臨床遺伝専門医による診療を行っています。

- ・小児神経外来 水曜日 10時～16時

てんかん、発達障害、行動異常など神経疾患全般について、岡山大学病院小児神経科専門医による診療を行っています。

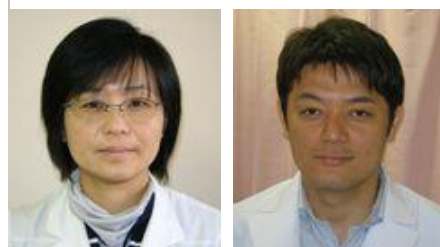
常勤医師



寺岡医師

安藤医師

岡山大学病院小児神経科医師



遠藤医師

岡医師

最近の予防接種のおはなし

現行の定期予防接種以外でぜひ受けていただきたいワクチンとして、ロタウイルス、B型肝炎、水ぼうそう、おたふくかぜ等があります（いずれも自己負担での接種です）。中でもB型肝炎ワクチンに関しては、まだまだその重要性が知られていないのが実状です。B型肝炎ウイルス感染後の経過は様々ですが、3歳以下のこどもが感染すると、キャリア（ウイルスを体内に保有した状態）になりやすく、キャリアになると慢性肝炎になることがあります。

慢性肝炎になると長期にわたる治療を必要とし、最悪の場合、肝硬変や肝臓がんなどの命にかかわる病気を引き起こします。また、急性肝炎から劇症肝炎を起こし、死に至るケースもあります。できるだけ早くお子さまにワクチンを接種して、将来の命を守りましょう。

当科でも倉敷中央病院・川崎医科大学附属病院等と連携しており、より専門的・高度な医療が必要と判断されるようなときには、ご紹介させていただきます。

お子さまのことで何かご心配なことがございましたら、お気軽にご相談ください。



連携のひろば：連携医療機関のご紹介



医療法人沼本医院

院長 沼本泰行先生

当院は昭和40年より当地で開業しております。地元住民の皆様の「かかりつけ医」として内科全般の診療に加えて、小児科を標榜しております。

入院が必要な病気や検査内容によっては倉敷中央病院や川崎医大、児島市民病院等と連携し、診療に対応しております。また、必要に応じ往診・在宅診療も実施しています。当院は地元琴浦地区をはじめ、市内の福祉施設とも連携した施設往診も実施している実績があります。

今後も地域に貢献できる医療機関として尽力していきます。



所在地：倉敷市児島田の口 1-9-11
電話：086-477-7267
診療科目：内科・小児科・消化器科
循環器科

診察時間：

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-------------|---|---|---|---|---|---|
| 9:00~12:30 | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ |
| 15:30~18:30 | ○ | ○ | ○ | - | ○ | - |

△木曜午前中は10:30までの診療。木曜・土曜の午後および日曜祝日は休診。

発行者：倉敷市立児島市民病院

住所：〒711-0921 倉敷市児島駅前2丁目39番地

TEL：086-472-8111（代表）FAX：086-472-8134（連携室直通）

<http://www2.city.kurashiki.okayama.jp/hospital/index.html> (児島市民病院で検索)